

# simc News Letter

Sendai International Music Competition

2012年7月号

## 仙台国際音楽コンクールニュースレター

第5回仙台国際音楽コンクール【開催日程】ヴァイオリン部門:2013.5.25(土)~6.9(日) ピアノ部門:2013.6.16(日)~30(日)  
【出場申込締切】2012.11.15(木) 当日消印有効

### 第4回仙台国際音楽コンクール第2位アンドレイ・バラノフさんが来仙しました!

ニュースレター5月号のインタビューでは、仙台への想いなどを語ってくださったバラノフさん。その後、エリーザベト王妃国際音楽コンクールにて優勝し、世界中から、次々と演奏依頼が舞い込む中でこの来日となりました。今回の来仙の目的は、市制施行123周年記念コンサートへの出演と学校訪問ミニ・コンサート。この二つのイベントのスタッフ・レポートをお届けします!

#### 仙台フィルとの共演 チャイコフスキー／ヴァイオリン協奏曲

7月2日(月)、イズミティ21大ホールを会場に、「市制施行123周年記念コンサート」(主催/仙台市)が開催されました。このコンサートは、往復はがき申込による無料招待制です。仙台フィルハーモニー管弦楽団と仙台国際音楽コンクールの入賞者との共演を、市民の方々に楽しんでいただく貴重な機会となっています。16回目を迎えた今回は、バラノフさんをソリストとして招聘し、チャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲を披露していただきました。



仙台のコンクールでは2度入賞し、聴衆賞も受賞しているバラノフさんは、仙台市民の間でもとても人気があり、開演前の会場はその演奏を待ちわびる多くの聴衆の熱気に包まれました。エリーザベト王妃国際音楽コンクールでの優勝後、初めての日本での演奏会ということもあり、東京から駆け付けた音楽関係者の方々もいらっしやいます。その中の一人、音楽ジャーナリストの片桐卓也さんからは、終演後に次のようなコメントをいただきました。

「約2年ぶりに彼の生の音を聴きました。第4回仙台国際音楽コンクール(2010)の時よりも、さらにしっかりとした音になっていましたね。オーケストラがフォルテで演奏している時もきちんとヴァイオリンの音が聴こえてきました。安定感もあって、今後さらに音色を磨いて行けば、かなり多彩な表現が出来るヴァイオリニストになると思います。会場には高校生でしょうか、若い世代の姿も多く、音楽に活き活きと反応している様子がとても微笑ましかったです」

1380名を超える聴衆の期待に力強く応え、見事な演奏を披露したバラノフさん。休憩時間にロビーに現れると、周囲には多くのファンが集まり、エリーザベト王妃国際音楽コンクールでの優勝と、今回の仙台での演奏に拍手を送っていました。

#### 市制施行123周年記念コンサート

2012年7月2日(月) 19:00開演  
イズミティ21大ホール

指揮:小泉和裕  
ヴァイオリン:アンドレイ・バラノフ  
管弦楽:仙台フィルハーモニー管弦楽団

—プログラム—  
チャイコフスキー  
歌劇《エフゲニー・オネーギン》 作品24～ポロネーズ

チャイコフスキー  
ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品35

ベートーヴェン  
交響曲 第7番 イ長調 作品92

#### 学校訪問ミニ・コンサート



市制施行123周年記念コンサートに引き続き、バラノフさんは7月3日に仙台市立木町通小学校、7月4日に仙台市立桂小学校を訪問し、ミニ・コンサートを行いました。在仙ピアニストの木下順子さんとの共演で、タイスの瞑想曲やグランド・アダージョなど、初夏の清々しい空気に澄み渡るすばらしい演奏を披露。ツィゴイネルワイゼンの演奏では、「3つの場面に分かれているので注目して聞いてください」と語り、場面ごとに変わる曲調とバラノフさんの表情、全身を使った表現方法に、子どもたちは釘付けになりました。



木町通小学校では、リクエスト曲「青い空に絵をかこう」を子どもたちの大合唱と共演。スタッフ一同大変感動し、心が洗われた気分になりました。児童からの「いつもどこでヴァイオリンを弾いているの?」という質問に対し、「世界中色々な国の色々な場所で。今回はルクセンブルクから仙台に来て、この後はギリシャに行きます。」と答えると、子どもたちから驚きの声が上がっていました。

桂小学校では、児童からヴァイオリンを始めた時のことを聞かれ、「父親からとても厳しく練習させられたことをよく覚えています。だから最初はヴァイオリンを弾くのが好きじゃなかった。しかし、ステージで演奏するようになってから、ヴァイオリンを弾くことがとても好きになりました。」と語りました。記念撮影では、子どもたちに囲まれたバラノフさんの笑顔や握手を求める子どもたちの姿が微笑ましく、とても印象的でした。

迫力ある低音、繊細で美しい高音を奏でる技術力はもちろんのこと、曲紹介のトークや子どもたちからの様々な質問にも、丁寧に答えるバラノフさんの温厚な人柄が子どもたちにも伝わったコンサートでした。



SENDAI  
INTERNATIONAL  
MUSIC  
COMPETITION

■お問い合わせ先/公益財団法人 仙台市市民文化事業団 仙台国際音楽コンクール事務局

〒981-0904 仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5 Tel: 022-727-1872 Fax: 022-727-1873 E-mail: info@simc.jp URL: http://www.simc.jp/